

平成 28 年度 第 1 回 中野市社会就労センター運営委員会会議録

日 時：平成 28 年 5 月 27 日（金）

開 始：午前 10 時 25 分

場 所：中野市中野社会就労センター会議室

- 1 開会
- 2 自己紹介
- 3 会議事項
 - (1) 中野市社会就労センター運営委員会々長の互選について
 - (2) 平成 27 年度受託状況及び施設の概要について
 - (3) その他
- 4 質疑
- 5 その他
- 6 閉会

【会議】

(所長)

ただいまから、社会就労センター運営委員会を開催いたします。

本日は、委員の皆様におかれましては、公私ともにお忙しいところご出席いただきましてありがとうございます。

また、日頃より社会就労センターに対しまして、ご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

ここで、4 月に運営委員、職員の異動がございましたので、ご紹介をいたします。

—全員自己紹介—

(所長)

ありがとうございました。それでは、会議に入りたいと思います。

会議の進行を慣例によりまして、民生児童委員副会長の A 委員さんをお願いしておりましたが、先般の運営委員会でご説明いたしました。4 月より運営委員会を条例に組み入れ新たに条文を作成いたしました。第 10 条で会長の互選が新たに条文として入りましたので、ここでお決めいただきたい。その関係で、(1) については会長が決まるまで事務局で進めさせていただきます。

—全員承諾—

(B 委員)

事務局で腹案がありますか。

(所長)

今までの経過もありますので、A委員を推薦いたします。

—委員全員了承—

(所長)

職務代理者についてはB委員を推薦いたします。

—委員全員了承—

(A会長)

条例 11 条によりまして、本日の会議を私の方から進めていきますので、よろしく
お願いします。

会議事項に入りたいと思います。

会議事項の(2)説明をお願いします。

(所長)

—資料に基づき説明—

(A会長)

ただいま、説明ありましたがご質問ありますか。

(B委員)

事業収入が減っているが主な原因と収入の増の検討が必要ではないかと思いき
ますがどうでしょうか。

(所長)

平成 27 年度は、中野社会就労センターでは 1 年通じて仕事はありましたが、主な
原因としては、仕事の受託困難により受託量の調整減と、またベテランの利用者の
退職等があり、事業収入が減額となりました。収入の安定が必要であることから、
今後とも工賃の底上げを図ってまいりたい。

(所長)

豊田については、昨年度は仕事量のかなめである、一般就労者の退職により、量が
こなせなくなり、やむなく受託事業者に減を申し入れ、収入が減となっています。
その分、中野に回っております。また年々高齢化も進んでおり、中々仕事をこなせ
ない状況でもあります。

(C委員)

工賃が、かなり低い方がいる。なんとか工賃を上げることはできないか。

(所長)

それぞれ障がいをお持ちであり、単価が高い仕事もありますが、出来る方、出来ない方もいる。なんとか、単価交渉の中で底上げを図ってまいりたい。
昨年度も会社と単価交渉はしておりますが、中々アップにつながらない現状です。

(B委員)

出来るだけ、工賃が上がるよう頑張ってください。

(D委員)

運営委員会は年、何回開催するのか。

(所長)

例年、年2回ですが、ご審議いただく事案があったらその都度開催したい。

(B委員)

平成16年の豊田の本場の新築はどこですか。

(所長)

旧豊田村の永田支所のところです。複合施設となっております。

(A会長)

他になれば、その他何かありますか。

(A会長)

他になれば、これで運営委員会を閉会とします。

(所長)

ありがとうございました。
それでは、作業所の視察をお願いします。

終了午前11時20分

中野社会就労センター作業所を視察

解散午前11時30分